

Brief Progress Report

インターンシップと応用物理学会に参加していたため、前回の報告から実験は進んでいません。そこで、今後の To Do についてまとめました。

装置関連

1. MCBJ 装置のシールドボックス部分を改良する（業者に頼む）。
2. 低温 MCBJ でアトキューブのピエゾモータが使用可能かどうかテストするための部品を設計する。
3. MCBJ 装置で低電流測定（ \sim nA）を可能にする環境を整える。
4. IV 計測用のプログラムを作成する。
（5. ログアンプの作製をする。）
（6. 新しく作成するマスクの案を練る。）

自分の実験関連

1. 電流検出方式の金メッキを行い数十 nm ギャップの金電極を作製する。
→磁歪がないと言い切れる電極の作製。
2. Ni ポイントコンタクトにおける MR 比のバイアス依存（ \sim 10mV）。
3. 白金ポイントコンタクトにおける MR 測定。